

# 学校通学路・観光商業振興と まちづくりについて

民声クラブ 佐藤 貴雄

学校通学路について

**問** 下校時、子どもが一人になる一人区間への対応はどうか。

**答** 職員が適宜同伴する、保護者・安全協力の家への協力要請、防犯ブザー携帯の推奨等です。

**問** かけこみ一〇番の店や子ども安全協力の家の連携・活用として、子どもが教師や保護者と歩き、所在確認をしながら地図化する等の取り組みはどうか。

**答** 地域とともに子どもを守る意識高揚にもなり、周知について学校とも検討します。

**問** 自転車通学時の危険箇所についての認識と対応はどうか。

**答** 学校の改善要望を受けている箇所もあり、安全走行に危険な路線は整備していきます。

観光商業振興とまちづくりについて

**問** 大河ドラマの経済効果は。

**答** 具体的な数字はありませんが商業振興の成果がありました。

**問** 新島襄記念資料館の建設と消費意欲喚起の取り組みはどうか。

**答** 場所選定中です。関係資料と関連グッズ販売も検討します。

**問** 富岡市・軽井沢町との広域観光連携での活性化と商業振興は。

**答** 本年度から協議会を発足し、相互の誘客等、商業振興にもつなげていきます。

**問** 県の観光振興条例やWiFi整備等の連携はどうか。

**答** 県とともに魅力ある観光地づくりに積極的に取り組みます。



かけこみ110番の店

# 市民の安全安心について

清風クラブ 柳沢 浩之

雪害対策について

**問** 二月の記録的な豪雪に対して市民への情報伝達や除雪作業において国・県等との緊急対策はどのように行ったのか。

**答** 市民への情報伝達は、防災行政無線、メール配信サービス等で行いました。除雪作業は、道路管理者が異なる道路の除雪指示はできませんでした。今後道路管理者との連携を図ります。

**問** 今回の豪雪に対して、危機管理室の機能が発揮できたのか。

**答** 危機管理室の機能は発揮できませんでした。今回を教訓に全庁的な危機管理体制の構築を検討していきます。

**問** 地域防災計画に雪害対策も明記すべきではないか。区長等からの、孤立して危険な世帯の情報提供の内容は。

**答** 防災会議で雪害対策も検討していきます。命の危険がある世帯や一人暮らしの高齢者世帯の

連絡を頂きましたが無事でした。

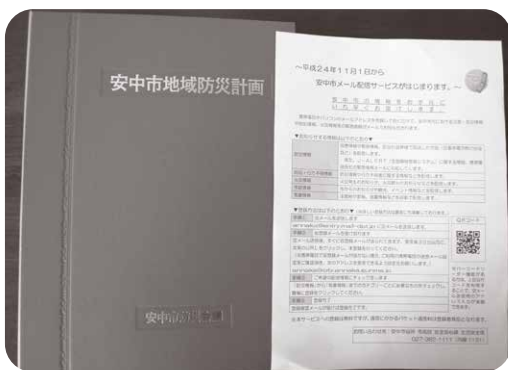
**問** 今回の豪雪による被害状況については。

**答** 被災証明書の発行は、二百七件であり、今後も多数の申請が予想されます。

**問** 支援金制度を決定したが、市民へ周知徹底する方法は。

**答** ホームページや広報を活用し周知徹底を行います。

その他、防犯・防災における市民への情報伝達のあり方、防犯灯について質問しました。



地域防災計画とメール配信登録案内